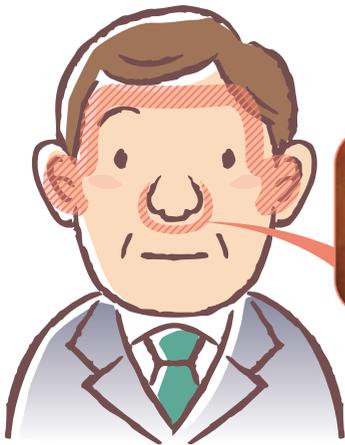


# 脂漏性皮膚炎について

脂漏性皮膚炎は、  
皮脂分泌量の多い頭や顔などに発症  
しやすい病気です。皮膚は赤みを帯びてうるこ状に  
かさついたり、剥がれ落ちてフケが目立ったりします。  
40～50歳代の男性に比較的多いのが特徴です。



鼻の両側にできた脂漏性皮膚炎



## ストレスや不規則な生活も悪化の要因

この病気の原因はよくわかっていませんが、皮脂分泌の異常や常在菌の関与が指摘されています。油っぽい食事や香辛料の摂取、ビタミンB群の不足、ホルモンバランスの崩れ、ストレスなどが皮脂の性質や分泌機能に影響を与えます。また、皮脂を好むマラセチア菌という常在菌が患部で異常に繁殖していることがあります。この菌が皮脂を分解する過程で皮膚が刺激を受け、症状を悪化させていると考えられています。

監 修

帝京大学医学部附属溝口病院 皮膚科

教授 清佳浩 先生

# 脂漏性皮膚炎の治療

には  
病院やクリニックで処方されるぬり薬を使います。

- 1 マラセチア菌に効果がある**抗真菌剤**のぬり薬
- 2 かゆみや炎症がひどいときは**ステロイド**のぬり薬  
(症状によっては飲み薬が処方されることもあります。)

## <ぬり薬の使い方>

ぬり薬を使うときは必要な量を一度手にとってから患部にぬりましょう。  
(薬剤が汚染されるので、容器を直接患部につけてぬってはいけません)



## ご注意ください!

症状が良くなったからといって自己判断で薬をやめてはいけません。  
薬をやめると再発しやすいのが脂漏性皮膚炎の特徴です。  
医師の指示に従って、根気よく治療を続けるようにしましょう。

## 日常生活で気を付けること

脂漏性皮膚炎の改善のためにはくすりの使用だけでなく毎日のセルフケアがとても重要です。過剰な皮脂汚れはしっかり取り除き、皮膚はいつも清潔に保つよう心がけましょう。患部はやさしく洗い、ゴシゴシこすったり、爪を立てたりしてはいけません。また、食事はバランスよく食べ、睡眠もしっかりとります。規則正しい生活が症状を改善するための基本です。



病院・施設名